

2019年度 事業報告書

特定非営利活動法人 ピッコラーレ

1 事業の成果

一般社団法人にんしんSOS東京(既に解散)からの事業移管は、予定通り2019年4月に滞りなく行うことができた。3つの妊娠葛藤相談窓口は開設以来年々認知度が上がり、相談件数も右肩上がりの傾向が続いている。増加する相談への対応として相談支援員のさらなる確保が喫緊の課題だったが、自主企画の支援者育成研修を通し、計画した採用を順調に進めることができた。2020年1月より、東京都が開設している相談窓口「妊娠相談ほっとライン」の産科受診同行支援事業の受託運営も開始している。持続可能な相談支援事業の運営へとつなげるためにも、引き続き採用・育成に力を入れていきたい。また本年度は、相談窓口で得た知見や経験から生まれたプロジェクト（妊娠葛藤白書の制作、居所のない妊婦のための居場所づくり「project HOME」）の準備が加速し、それぞれ2020年度の本格的な展開に向けて、一步一步確実に土台作りを進めることができた充実した1年となった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 39,663 】千円)

| 定款に記載された事業名 | 事業内容 | 日時 | 場所 | 従事者人数 | 受益対象者範囲 | 受益対象者人数 | 事業費(千円) |
|----------------------|---|--|--|------------------|---------|--|---------|
| 性の健康や妊娠・出産に関する相談支援事業 | ●妊娠葛藤相談窓口の運営 1.にんしんSOS東京 2.にんしんSOS埼玉 3.にんしんSOSちば ※産む・産まない、育てる・育てないにかかわらず、にんしんにまつわる全ての「困った」「どうしよう」に寄り添う ●産科初回受診同行支援の運営 （東京都からの受託事業2020.1より） | 【相談窓口開設時間】 1.にんしんSOS東京: 365日16:00~23:00（電話） 2.にんしんSOS埼玉（埼玉県より受託）:365日16:00~23:00（電話） 3.にんしんSOSちば（千葉県より受託）:平日のみ20:00~23:00（電話） ※3つの窓口共通で ・メールは24時間年中無休で受付 ・医療機関や行政への同行支援を必要に応じて実施 | メール・電話・SNS（twitter）にて相談受付 同行支援については、相談者の方の地域にアウトリーチ | 約30名 | 日本全国 | ・相談人数 2,880人 ・相談延回数: 10,152回 ・延べ同行支援件数:59件 ※いずれも3つの窓口の合計数 | 35,130 |
| | ●支援者養成研修「思いがけない妊娠相談事例から学ぶセミナー（A&B研修）」の開催 | ・第1回セミナー A:2019/7/20&21 B:2019/8/3&4 ・第2回セミナー A:2019/11/30&12/1 B:2020/1/19&26 | ・北沢タウンホール（東京） ・としま区民センター（東京） | 約15名 約15名 | 日本全国 | ・第1回セミナー参加人数 A:21名 B:13名 ・第2回セミナー参加人数 A:25名 B:18名 | |
| | ●「妊娠葛藤白書」の制作 （2020年12月発行予定） | 通年 | | | 8名 | - | - |

| | | | | | | | |
|----------------------------|--|--------|---|------|------|---------|-------|
| | ●妊娠葛藤を取り巻く課題を啓発するための講演活動 | 依頼に応じて | 関東圏（東京、埼玉、千葉、神奈川、群馬）を中心に、仙台、広島、大阪等全国で講演 | 約5名 | 日本全国 | 約1,500人 | |
| 青少年や母子健康の推進に資する啓発やそれに関する事業 | ●居所のない妊婦のための居場所づくり「project HOME」 ※2020年4月～本格開始に向けた準備（調査、リフォーム、広報、資金調達等） | 通年 | 豊島区 | 約10名 | 日本全国 | - | 4,533 |